



志塾だより

2月号



2月 小学生 の日がお休みです。

Vol. 141

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2/11は建国記念の日、
2/24は天皇誕生日の振替休日でお休みです。

<友人紹介・兄弟姉妹入会特典>

お友達に志塾を紹介して、そのお友達が入会してくれた場合、紹介してくれた生徒・入会してくれた生徒2人に図書カードをプレゼントします。紹介された方は入会金も無料です。塾生の御兄弟・御姉妹の方も入会金無料&図書カードを進呈します。

2月にあった歴史上の出来事

『兼好法師 没』

1350年2月15日、兼好法師が亡くなりました。徒然草の

作者として入試にもよく出る人物ですので、是非覚えて

おきましょう。兼好法師は「吉田兼好」とも呼ばれます。

本名が吉田さんではなく、実家が京都の吉田神社の神官

の家系だったためです。本名は「卜部兼好」です。吉田で

もなく、「けんこう」でもない。それはさておき、徒然草

は、清少納言の「枕草子」、鴨長明の「方丈記」と合わせて

「日本の三大随筆」と呼ばれています。随筆とは、個人の

見聞・体験・意見・感想などを自由に記したものです。

2025年もよろしくお願ひ致します。今の中学一年生から、京都府公立高校の受検制

度が変わります。私にとっては、2004年度の「山城の北通学圏と南通学圏の統合」と

「特色選抜の導入」、2014年度の「特色選抜から前期選抜への変更に伴い、一般選抜か

ら中期選抜へ変更」に続く3度目の大きな改革です。その他にも、内申点は「中学3年

生の成績のみ」から「中学2・3年生の成績」を経て、今の「中学1～3年生の成績」に

なったりと、受検制度は少しずつ変更されています。今回の改革は「前期選抜と中期

選抜の一本化」です。2月中旬の前期選抜と3月上旬の中期選抜を、「2月中旬から

下旬にまとめる方針」ということです。いつになるか・具体的な変更点は何か・受検

科目は？等はこれから明らかになっていきますので、変更点が分かり次第お知らせい

たします。今までと同じような受検勉強で大丈夫なのか、それともやり方自体変えな

いといけないのか、といったところまでお答えしていきますので御安心ください。